

## 11月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 令和元年11月7日(木)
- 2 開催場所 新館8階 教育委員室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、  
吉田教育総務部次長、杉本教育指導部次長、  
神吉教育指導部学校教育担当参事、  
山野教育総務課長、岸田学務課長、  
福島社会教育・スポーツ振興課長、  
境学校教育課長、今津青少年育成課長、  
加藤教育研究所長、姫路少年自然の家所長、  
藤崎教育総務課副課長、岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍聴者 5人
- 6 議事の要旨
- 開 会 午後3時00分
  - 会議録署名委員指名のこと  
廣岡委員に決定
  - 10月定例教育委員会の会議録報告承認のこと  
(事務局から会議録朗読報告)  
承 認
  - 会議公開の可否決定のこと  
報告事項1「国立大学法人兵庫教育大学と加古川市教育委員会との連携協力について」、専決報告1及び専決報告2「市内学校教員の懲戒内申について」は非公開とし、  
他は公開することに決定

(報告事項)

- 1 国立大学法人兵庫教育大学と加古川市教育委員会との連携協力について  
(議事を非公開とする)

(専決事項)

- 1 市内学校教員の懲戒内申について  
(議事を非公開とする)
- 2 市内学校教員の懲戒内申について  
(議事を非公開とする)

(協議事項)

- 1 令和2年度加古川市立幼稚園職員異動方針について  
(教育総務部次長から説明)  
原案可決

委員：人事異動に関しては、園長の意向をできる範囲で反映してもらいたい。

事務局：定期的な面談を通じて園長の意向を確認しており、可能な範囲で反映した人事異動を行うように努めたい。

- 2 令和2年度加古川市公立学校教職員異動方針について  
(教育指導部参事から説明)  
原案可決

委員：広域人事の観点から近隣市町への異動も考えられるが、他市町への異動状況について教えてもらいたい。

事務局：本人の希望及び相手側市町の状況に応じて、異動を実施している。

委員：兵庫県教育委員会の人事異動方針について、昨年度との変更点を教えてもらいたい。

事務局：主な変更点として、「Ⅰ基本方針」のうち、「社会の変化に対応した先進的な教育を充実」「適材適所の配置」「広域人事の推進」「全県的視野に立って」また、「Ⅱ実施にあたっての留意事項」のうち「再任用も視野に入れ」等の文言が追加された。さらに、校種ごとに令和2年度の重点事項が示された。

委員： 教員の異動状況について教えてもらいたい。

事務局： 初任者については、3年から5年以内に異動させており、その後の異動については、本人の希望に応じて行っている。

委員： 今後、特別な支援が必要な子どもが増えることが予想されるため、教職員の人数や質の確保など、きめ細やかな対応をお願いしたい。

事務局： 小・中学校については、教員の加配は困難であるため、スクールアシスタントや補助指導員を配置し対応しており、今後も適切な人員配置を行いたい。

幼稚園については、別途教諭を配置しているが、不足する場合は介助員を配置し対応しているところであり、今後も人員確保に努めたい。

委員： 適材適所の配置と本人の異動希望の関係について、どのように考えているのか。

事務局： 小・中学校については、適材適所を学校経営の中で考えており、本人の異動希望は学校長との面談の中で、長期的な視野に立った異動を促している。

幼稚園についても同様に、教育委員会と園長の面談内容を踏まえて、異動を実施している。

委員： 学校経営と本人のキャリアアップを考慮し、人事異動を行ってもらいたい。

### 3 夏季休業日の変更方針について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員： 夏季休業短縮日を7月21日から24日に設定した理由、及び午前中授業とし給食を実施しない理由を教えてもらいたい。

事務局： 夏季休業の短縮を検討する中で、学校現場と協議したところ、学校運営の都合上、1学期を延長することでスムーズに授業を進めることができるため、1学期の延伸となった。また、中学校給食は令和3年9月から全校で開始予定であり、学校間で給食の実施状況に差異があることから、試行期間においては給食を実施しないこととしたものである。

- 委員：令和4年度からは夏季休業短縮日も給食を実施し、6時間授業となるのか。
- 事務局：給食の実施については、予算を伴うものであるが、PTA等からも要望があるため、試行期間の中で検討していきたい。
- 教育長：1学期の期間延長により給食も7月20日まで延長する。また、現在も午前授業の日は個別面談等を実施している。
- 委員：2学期への準備期間が4日間短縮されるため、教員への影響についても配慮してもらいたい。
- 事務局：夏季休業中の研修については見直す予定である。また、学期中の授業時数に余裕ができ、カリキュラムマネジメントにも効果がある。
- 委員：試行期間中の課題と成果について検証してもらいたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

12月12日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) 近畿市町村教育委員会研修大会について

10月11日（金）に、滋賀県野洲市野洲文化ホールで開催され、早稲田大学 藤井教授から「新学習指導要領がめざすもの」をテーマに講演があった。

滋賀県竜王町から「働き方改革と業務改善」の実践事例について発表があった。

(2) 近畿都市教育長協議会について

10月24日（木）から25日（金）に、滋賀県長浜市ホテルアンドリゾート長浜で開催され、京都産業大学タンパク質動態研究所 永田所長から「知の体力と問う力」をテーマに講演があったほか、情報交換会として京都府綾部市、奈良県大和高田市、大阪府高石市から発表があった。

2日目は、中江藤樹記念館等を視察見学した。

(3) 兵庫県都市教育長協議会について

11月1日（金）に、芦屋市役所で開催され、「部活動指導員の配置期間及び人材確保について」「部活動が設置されていない中体連の種目に参加する生徒への対応について」「日本語指導が必要な児童生徒への対応について」「学校業務改善の進捗状況について」に関し、情報交換を行った。

(4) 各小中学校での研究発表会について

10月30日(水)に、氷丘中学校にて、東播・北播地区の数学科の研究発表会があった。

11月1日(金)に、平岡南小学校にて、協同的探究学習の発表会があった。

11月6日(水)に、加古川総合文化センターにて、東播地区の特別支援教育について発表会があった。

○ 教育委員諸報告

[坂元委員から]

(1) 氷丘中学校での数学科発表会について

生徒が様々な意見を述べながら、問題が解けるように工夫がされていた。生徒が意欲的に授業に参加している様子を見ることができた。

講演では、統計学を通じたデータ判断の重要性について説明があった。

(2) 学校訪問について

浜の宮中学校を訪問した。合唱の練習を見学したが、生徒は落ち着いた雰囲気があり、意欲的に取り組んでいる様子を見ることができた。

[土屋委員から]

(1) 平岡南小学校での協同的探究学習の発表会について

若い教員が多く参加していたので、今回の発表内容を各校に持ち帰り、活用してもらいたい。

(2) 音楽会について

委員：子どもたちの音楽会のとらえ方について、教員はどのように把握し、指導しているのか。

事務局：音楽会は、子どもたちが目標に向かって努力することを目的としており、発表のプレッシャーや練習を乗り越えて、達成感や充実感を感じられるように指導している。

委員：音楽会は、歌や楽器等を通じて、音楽を好きになる貴重な機会である。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 両荘地区オープンミーティングの実施について

11月30日(土)に、「子どもたちのためのよりよい教育環境のあり方」をテーマに両荘地区オープンミーティングを実施する。

(2) 令和2年度市立幼稚園の入園申込状況について  
市立幼稚園における令和2年度入園申込の一次募集、二次募集期間が終了したので、現在の状況を報告する。

(3) 加古川市立東神吉こども園新園舎のオープンについて  
11月5日(火)に、加古川市立東神吉こども園の新園舎がオープンした。

(4) インフルエンザによる学年閉鎖の状況について  
10月11日(金)に、志方小学校で「インフルエンザ」による学年閉鎖を行った。

以上、4件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 第32回加古川カップ綱引大会の開催について  
12月15日(日)に、「第32回加古川カップ綱引大会」を開催する。

(2) 第72回加古川市小学校連合音楽会について  
11月22日(金)に、「第72回加古川市小学校連合音楽会」が加古川市民会館において開催される。

以上、2件について報告

○ 閉 会      午後4時40分